



広報みすず

2
2020

第472号

美鈴が丘まちづくり協議会

第41回

とんど祭り

一月十二日(日)



今年で41回目となる「美鈴が丘とんど」が、美鈴が丘小学校で開催された。前日から、多くの人達がとんどの組立てを、当日朝からはテント張り等の準備に大忙しだった。

昨年の40回記念大会から、もち米の量を大幅に増やし、もちつき大会が行われた。小学生や幼児たちも、重たい杵をつき、なかなか家ではすることも少なくなつた餅つきを体験することができた。小学校PTAの方々に教わり

ながら、ついた餅を一生懸命に丸めている姿がとても微笑ましかった。

バザーも開催され、うどん、焼きそば、たこ焼き、おにぎり等の販売もあり、どれも全て売り切れるほどの人気ぶりだった。隣接する美鈴が丘児童館では、竹馬、すごろく、こま回し、福笑いなどの懐かしい遊びを体験できる場を開放、多くの子ども達が楽しんでいた。今年はずみ年、変化の年と言われている。今年は災害もなく無事

に過ごせますようにとの皆さんの願いが強かったのではないだろうか。美鈴が丘高校書道部員による大書初めにも夢という字に思いが込められているようだった。

開始にあたり美鈴神社の宮司のお祓いの後、年おとこ年おんな、約40人により宮島の霊火堂からの「消えずの火」を一齐に点火。勢よくとんどが燃え上がり、大きな炎と煙、竹のはじける音に参加者から歓声が上がっていた。美鈴が丘小学校全校児童による書初めも空高く舞い上がった。

とんどは昔からの伝統行事。準備から運営まで参加者全員の協力あつてこそ、これを通じて地域の輪が広がり、より安心で住みやすい美鈴が丘になること。子ども達もとんど行事や餅つき等を記憶に留め将来美鈴が丘に帰ってきてくれることを願っている。



◆美鈴神社の初詣

1/1

恒例の年越大祓などの神事の後、新年のカウントダウンを待つ老若男女の長蛇の列。元号が令和に代わって初めてのお正月を迎え格別な期待を込めて家族みんなの健康・安寧を祈願。参拝の後はおみくじで今年最初の運勢占い。福種銭を頂き御守や破魔矢を買い求め、締めは空くじ無しの「福くじ」でお米やお菓子類などの多種多様な景品をゲット。少し寒かったがみんな笑顔で新年のスタートを切った。正月三が日で約二千人がお詣り。若い家族連れや里帰りの若者たちが幸多かれと願いを込めた。



美鈴神社前は善男善女で賑わった

美鈴の
年末年始

◆しめ縄飾りづくり 公民館12/25

甲斐時子先生の指導で男女26人がしめ縄飾りに挑戦した。

しめ縄は広島に伝わる親亀、子亀、

孫亀の親子三代の長寿を表し、喜びが三つ重なり、災いを防ぐ願いが込められたもの。藁で縄を編みながら形を整えるところが一苦勞。先生と経験者に教わりながら全員が作り上げた。最後にだいたい、ゆずりは、



形を整えるのに苦勞しています

稲穂など飾り品をつけて完成。しめ縄を飾って新年を迎える楽しみができたと言っていた。(石田)

◆新春お茶会

1/8

心のこもったお手前ともみじ饅頭。おもてなしはボランティアの方々。年初めの一服は格別でした。(山本)



年初めの一服



◆新年初日の出を見るⅠ 鈴が峰登山

令和2年1月1日南街区登山口を6時20分出発、真っ暗な登山道をヘッドランプの列が続く、35分で山頂に到着した。既に多くの方がご来光を写そうとカメラ片手に待ちわびていた。7時20分、空が茜色に染まり、山の稜線がオレンジベルトに輝き、数分後キラッと上がった初日の出。およそ200人の歓声が上がった。(藤川)

◆新年初日の出を見るⅡ 鈴が峰登山

東第3公園を6時に出発、7時前に鈴が峰山頂に到着、7時半頃初日の出を拝み、新たな年に思いを馳せました。例年とは異なり自由参加で実施しましたが、参加者16人(去年は18人)で30年以上継続の町内会行事を、平成から令和に無事繋ぐことが出来ました。好天に恵まれ幸先良い幕開けになりました。(松村)



山頂で令和初の初日の出

とんどの餅つき



こんにちは赤ちゃん

31

美鈴に生まれてきてくれて

ありがとう!!

鎌田 昂くん 10/1 東3

野村 咲心ちゃん 10/9 東2

森本 千笑ちゃん 10/20 緑1

米田 すずちゃん 10/29 南2

濱井 ひなたちゃん 11/14 南4

船田 陽太くん 11/27 緑1

石橋 わかなちゃん 12/23 緑3

古田 菜々香ちゃん 12/22 南1

あなたはまあの宝物。地域のみんなで大切にします。

◆天皇盃第25回全国都道府県対抗男子駅伝

1/19

今年の広島県チームには、美鈴が丘出身の相葉直紀選手(中電工・主将)が7区アンカーで登場。沿道から地元の盛大な声援を受け、力走する勇姿を披露した。



先導の白バイとパトカー



ゴールテープを切る相葉選手

ご両親様のひと言

- ・お姉ちゃん、お兄ちゃんと仲良くいっばい遊んで元気に大きくなってね
- ・元気に生まれてきたね!これから色々なことを一緒に経験していこうね!
- ・生まれてきてくれて有難う。陽太は皆の宝物です。



◆矢野南小学校での避難所の状況報告

1/25

矢野南自治会長浦野氏から、平成30年7月5日の西日本豪雨災害の状況並びに南小学校での避難所の運営実態につき生々しい説明があった。話を聞くにつけその状況は想像以上であり、ある意味ショックを受けたが、もし美鈴が丘で同様な災害が発生した場合、どのような状況になるか的一面を聞くことが出来た。ただ、事前に何か準備が出来るか、の解はないように感じた。必要なことはまず日頃からご近所とのコミュニケーションを絶やさない事では? (山本)



貴重な体験談を聞く

◆簡単!おいしい!酒粕を使ったアレ

1/23

女性蔵人・栄養士の原しのおさんを講師に19人の参加者が「酒粕」を使った料理を楽しんだ。酒粕に含まれる麹菌は美肌効果がありコレステロールの代謝改善が期待されるレジスタント・プロテインとして注目されているという。今回のメニューは①酒粕ディップス②酒粕クリームパスタ③酒粕ドレッシングの大根サラダ。デザートの酒粕プリン。全員が和気あいあいと協力して調理を進めた。出来上がった料理は酒の匂いがあまりなく口当たりが優しい料理と好評であった。(石田)



試食風景

◆防犯合同研修会

12/7

防犯組合・地域安全推進・ガードボランティア・青少年指導員ら65人が参加。佐伯署生活安全課の木村氏は「特殊詐欺はまだまだ継続中。佐伯署管内で6月迄はゼロだったがアツという間に9件千370万円の被害発生。銀行員や警察が暗証番号を聞き出す事は絶対にない。脅しを受けても怪しいと思ったら一人で判断せず家族・友人・地域包括支援センター・駐在所などに遠慮なく相談の事」。ビデオ実演で、有料サイト利用料金未納督促メールに慌ててコンビニでプリペイドカードを買わされる架空請求詐欺の手口を学習。若い人でも騙され易いことが懸念される。



巧妙になっている詐欺手口

◆働く人に聞く会

中学1年生 1/23

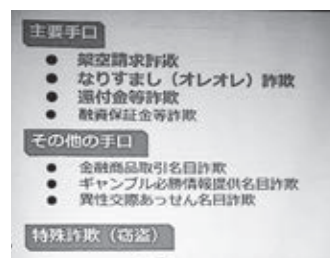
美鈴が丘駐在所巡査・サムエルこどもの園保育士、美鈴が丘郵便局の3氏から、職場での状況などをヒアリング。目標をどの様に持ちどう実現するかなど先輩諸氏から取り組みを学んだ。(池田)



熱心にメモを取る生徒



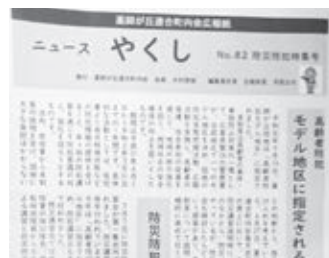
将来の人格形成のための講話



身に覚えのない通知は相談の習慣

◆薬師が丘団地広報部
との情報交換会

1/26



カラー化されている広報誌

美鈴が丘団地と同時に開発された薬師が丘との広報誌の発行に関して情報交換を実施した。薬師が丘広報紙は、臨時発行と併せて年間10回の発行となっている。情報収集の方法、取材の方法、広報部の進め方など、団地の状況に合わせた運用がなされているが、後継者不足、高齢化による人材不足に今後どの様に対応していくかが共通の課題の様に感じた。今後いろいろの問題について継続して情報交換が出来ればとの認識で一致した。

(山本)

西サロン参加者
累計が1万人突破

平成17年12月から令和元年12月まで14年間で参加人数が1万人を突破。地域に密着した活動の成果により、参加者お互いがくつろぎを求めて誘い合わせ開催を楽しみながら参加して大盛況の中、今日を迎えている。



毎回多数の参加者が集う

毎回、集会所会場のテーブルに座る余地が無いほどの大盛況が続いている。地域情報等を吸収しながら、笑顔満開の交流を深めている事圧巻です。(池田)

◆薬物乱用防止講座

(小学6年生) 1/17

講師は小学校担当薬剤師の山岡さん。大麻・アヘン・覚せい剤・シンナーなどの薬物が怖い点は、人の脳を破壊し、元には戻らないことである。幻覚や抑制作用などの兆候が出る。一度始めると決してやめられない。誘いは身近な人からやってくる。最も多いのは親しい友人、何気なく勧められ

◆盲導犬講座

小学校 1/17

講師は42歳の時に完全に視力を失い、到底に突き落とされた。4年後、盲導犬に出会い、生きている事の素晴らしさを改めて感じたと語る。盲導犬は、生活全般を支援してくれる事だが、生活している最も感じる事はどんな誘惑にも惑わされることなく常に傍にいてじつと寄り添ってくれている事であり、感謝している。最も困ること



薬物は絶対ダメ！

たらはつきりとNOを言える意思を持つ事が重要と力説されていた。また身近な人に相談することが重要とも。



日常の行動風景を実演

は交差点を渡る時、犬は信号の見分けが出来ない。人間の感覚で渡ることになる。もしそうした人を見かけたときは、もう大丈夫ですよと声を掛けてくださいとのことでした。

編集後記

「広報みすず」は今回で第472号の発行になります。約40年間に道に続けられてきました。この変遷の一端を美鈴が丘ホームページ「ネットみすず」で見えて頂くことができます。2015年4月第414号〜2020年2月第472号までご覧いただけます。故郷を離れた方々が何処からでも懐かしい賑わい豊かな美鈴が丘団地の様子を垣間見ることが出来ます。Uターン／Iターンに繋がり、街づくり発展の元になるのではないのでしょうか？是非お子さん、ご親戚、ご友人などにご紹介ください。手順は①Yahoo検索サイトで「美鈴が丘まちづくり協議会」と入力②「美鈴が丘まちづくり協議会ホーム」から「美鈴が丘まちづくり協議会」と入力③「広報みすず」を開ける。

■お知らせ・催し

- 2月15日(土)
 - ・普通救命講習会
- 3月1日(日)
 - ・高校卒業証書授与
- 3月2日(月)
 - ・ふれあい清掃小学校グラウンド
- 3月12日(木)
 - ・中学校卒業証書授与式
- 3月19日(木)
 - ・小学校卒業証書授与式
- 3月21日(土)
 - ・サムエルこどもの園卒園式



おくやみ

1/31山村 義雄様(76)東3ご冥福をお祈りします。

きさらぎ旬会

◎今月の一句

やわらかき風の曲面
春シヨール

典恵

広報みすず
第472号
発行日
令和2(2020)年2月14日

編集
美鈴が丘まちづくり協議会広報部
発行
美鈴が丘まちづくり協議会